

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告

< No.49 2011.10. 2 > 連絡先 402-1622

## 鉄人28号は大きかった

9月25日、中之島後援会主催のバスツアーがあり、去年に続いて神戸に行ってきた。白鶴酒造の資料館を見学し、南京町で昼食、次に、復興から飛躍へと長田の町に作られた鉄人28号の等身大のモニュメントを見ました。直立時18m、足の長さは4m、こぶしの大きさだけで1,7mあるといえますから、その大きさはかなりのものでした。新長田駅南側の若松公園にある鉄人28号は、商店街の方をむいて、「元気出して行こう」とカづけているようです。私も元気をもらったような気がします。そのあと、六甲山のガーデンテラスへ行き眺望を楽しみました。

お天気にも恵まれ、楽しい一日を過ごすことができました。



### みち子のひとりごと 見てきました

映画「ライフィーのちをつなぐ物語」です。時間がぽっと空いてしまったので、以前から気になっていたのを見てきました。

小さい赤いかえる（名前は忘れましたが）

の母親が、自分が生んだ卵がかえるまでそばで見続け、かえったお

たまじゃくしを安全な水溜りへ背中に乗せて移し、その後は無精卵を生んでえさとして与え、かえるになるまで育てる話。

ソウの赤ちゃんがぬかるみにはまってしまい、若いお母さんソウは経験が浅くて助けられず、おばあさんソウが助け上げる話。

他にも、チータ、鯨、タコ、イルカ、オオトカゲ等々、小さな虫に至るまでの様々な動物の、命をつなぐ物語が次々と語られました。

この地球上には様々な生き物がそれぞれを生を精いっぱい生きています。すべての命がいとおしくなります。

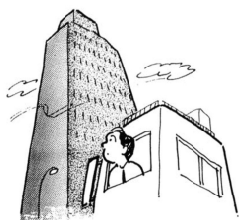


# 防災・障害者福祉・景観

## ——— 姫田議員の質問

防災問題では、陸前高田市で地震が起こった際に防災無線が唯一の情報源だったとの話を紹介し、聞こえない防災無線の改善をめざし、津波対象地域内で防災無線の音が聞こえない家どこか、市として把握することを目指すとともに、聞こえない家には海南市で実施している戸別受信機の貸与を要求しました。また市の消防職員は410人で、国基準の553人に対し74・1%となっているため、大幅な増員を求めました。

障害者福祉では、聴覚障害者



のための手話通訳派遣事業が利用しやすくなるように、派遣対象要件の拡大と手話通訳の登録者の増員と、市民会館など市の施設に補聴器からクリアな声が聞こえるための磁気ループの設置を求めました。

景観については、景観計画策定にかかるコンサルタントへの

委託や各事業との関連など景観条例の問題と、具体的な景観の整備として、秋葉山山頂の展望台が木が繁って展望できなくなっているため、木のサンパツをすくこと、壊れているアスレチックの撤去をすること、和歌川に51台も捨てられている自転車・バイクの撤去を求めました。

## コーナン出店と住環境 ——— 森下議員の質問

コーナンが鳴神に出店することについて、00年にできたコーナン広瀬店と05年にできた中ノ島店では、遮音壁の設置や交通対策の警備員の配置などに違いがあることから、これまで周辺住民が騒音

やほこり、交通渋滞など住環境への影響を心配し、対応を求めており、立地にかかる関係法令と県・市の指導内容を質しました。

また、市営住宅・岡崎団地の再編計画が明らかになった

ことから、これからの市営住宅の考え方、現在入居している方との合意形成をどのようにはかりつつすすめるのかについて、質問しました。

### 「ライフ」あれこれ

この作品は撮影日数3000日、総制作費35億円かけて作られたとのこと。世界の各地に行き回り粘り強くカメラを回し続け、奇跡とも言えるシャッターチャンスを逃がさない。大変な努力の集大成です。どのようにして撮ったのか全くわからないような映像もいっぱいでした。